



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 アイエーグループ 株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>  
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 古川 隆太郎  
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役 （氏名） 岡野 良信 TEL 045-821-7500  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	30,846	9.2	1,593	8.6	1,648	6.7	1,091	14.0
2025年3月期第3四半期	28,255	3.4	1,466	△4.8	1,544	△4.9	957	△9.7

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 1,173百万円（19.2％） 2025年3月期第3四半期 983百万円（△10.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	750.09	—
2025年3月期第3四半期	659.06	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	29,970	16,782	54.9
2025年3月期	28,133	15,711	55.2

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 16,464百万円 2025年3月期 15,542百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2026年3月期	—	75.00	—		
2026年3月期（予想）				75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	39,500	5.9	1,610	△10.4	1,700	△10.3	1,150	△8.3	791.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) 株式会社アルカンシエルプロデュース  
株式会社アルカンシエルプロデュースは株式会社アルカンシエルを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,645,360株	2025年3月期	1,645,360株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	187,194株	2025年3月期	193,059株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	1,454,647株	2025年3月期3Q	1,452,339株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの一部の食料品等においては上昇傾向であるほか、不安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による消費マインドの動向を注視する必要があります。今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益、ブライダル事業は増収増益となり、建設不動産事業は増収増益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

#### (カー用品事業)

一部のタイヤメーカーによる値上げが2025年6月に実施され、値上げ前の営業活動による需要取り込みに注力した結果、タイヤ販売および付随するタイヤ交換工賃が好調に推移しました。また、強化部門である車両販売は、中古車取引相場の影響を受けにくい小売販売に注力し前年を上回る推移をしました。その結果、売上高については前年同期と比べ増収となりました。利益面については、中古車相場価格の変動および未稼働商品在庫処分による粗利益の減少と、従業員の待遇向上による費用と売上高に伴う支払ロイヤリティの増加により、前年同期と比べ減益となりました。なお、2025年7月1日付で秋田県において営業するオートボックス店舗4店舗を事業譲渡しております。

#### (ブライダル事業)

2024年4月以降の施設見学者数が、主に名古屋・大阪において当初の見込みより減少をしたため、当第3四半期連結累計期間の婚礼組数は前年同期を下回りました。しかしながら、一組当たり施行単価の向上と、平日の施設稼働を向上させるため法人向け宴会等の受注に努めたことにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

#### (建設不動産事業)

不動産事業において保有する不動産物件の戦略的な売却を実施するとともに、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことと、建設・エネルギー事業において受注している大型工事案件が竣工したことにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

#### (その他の事業)

売上高について、内訳は保有する不動産の賃貸売上となりますので、前年同期とほぼ同等の実績となりました。利益面については、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増益となりました。

#### (総括)

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は30,846百万円（前年同期比9.2%増）となり、営業利益につきましては1,593百万円（前年同期比8.6%増）、経常利益につきましては1,648百万円（前年同期比6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1,091百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,970百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,836百万円増加しました。

#### a. 流動資産

流動資産残高は、13,242百万円（前連結会計年度末比1,380百万円増）となりました。主な増加要因は売掛金の増加（935百万円増）であります。

#### b. 固定資産

固定資産残高は、16,727百万円（前連結会計年度末比456百万円増）となりました。主な増加要因は、土地の増加（249百万円増）であります。

#### c. 流動負債

流動負債残高は、8,240百万円（前連結会計年度末比473百万円増）となりました。主な増加要因は、買掛金の増加（681百万円増）であります。

#### d. 固定負債

固定負債残高は、4,946百万円（前連結会計年度末比292百万円増）となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加（381百万円増）であります。

#### e. 純資産

純資産残高は、16,782百万円（前連結会計年度末比1,070百万円増）となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加（893百万円増）であります。

自己資本比率は、54.9%となり前連結会計年度末比0.3ポイントの減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日の発表から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,369,452	1,628,270
売掛金	1,770,664	2,706,279
棚卸資産	8,024,233	8,132,696
その他	698,068	775,259
貸倒引当金	△102	—
流動資産合計	11,862,315	13,242,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,076,582	4,049,565
土地	6,909,198	7,159,007
リース資産（純額）	41,135	54,496
建設仮勘定	72,136	56,302
その他（純額）	495,820	539,847
有形固定資産合計	11,594,873	11,859,220
無形固定資産		
電話加入権	9,032	9,032
その他	108,743	83,259
無形固定資産合計	117,776	92,292
投資その他の資産		
投資有価証券	109,948	119,330
長期前払費用	179,706	167,358
差入保証金	2,497,048	2,718,661
繰延税金資産	1,680,546	1,678,481
その他	168,002	169,190
貸倒引当金	△76,967	△76,917
投資その他の資産合計	4,558,285	4,776,105
固定資産合計	16,270,934	16,727,617
資産合計	28,133,250	29,970,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,913,211	2,595,027
短期借入金	2,280,383	2,446,362
リース債務	16,654	24,119
未払法人税等	400,468	376,901
未払消費税等	272,260	195,482
未成工事受入金	159,991	—
賞与引当金	441,257	252,149
役員賞与引当金	11,000	—
その他	2,272,444	2,350,881
流動負債合計	7,767,670	8,240,924
固定負債		
長期借入金	2,116,321	2,497,458
リース債務	27,448	33,569
繰延税金負債	24,106	24,125
役員退職慰労引当金	528,964	506,861
退職給付に係る負債	577,592	588,973
資産除去債務	1,015,345	931,637
長期預り保証金	364,017	363,986
固定負債合計	4,653,794	4,946,610
負債合計	12,421,465	13,187,535
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,951
利益剰余金	13,067,085	13,960,556
自己株式	△667,240	△646,971
株主資本合計	15,538,735	16,452,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,004	28,378
退職給付に係る調整累計額	△18,646	△16,332
その他の包括利益累計額合計	3,357	12,046
非支配株主持分	169,692	317,906
純資産合計	15,711,785	16,782,588
負債純資産合計	28,133,250	29,970,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	28,255,990	30,846,817
売上原価	14,849,283	17,088,409
売上総利益	13,406,707	13,758,407
販売費及び一般管理費	11,939,929	12,165,111
営業利益	1,466,777	1,593,296
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,415	10,791
受取手数料	70,564	61,512
その他	25,474	27,773
営業外収益合計	107,455	100,077
営業外費用		
支払利息	23,581	32,960
その他	6,148	12,229
営業外費用合計	29,730	45,189
経常利益	1,544,502	1,648,183
特別利益		
固定資産売却益	136	57,935
事業譲渡益	—	77,219
資産除去債務戻入益	—	49,357
役員退職慰労引当金戻入額	—	10,000
助成金収入	—	10,144
受取保険差益	4,267	381
特別利益合計	4,404	205,036
特別損失		
固定資産除却損	360	229
固定資産圧縮損	—	10,087
訴訟関連損失	10,578	1,150
その他	979	5,230
特別損失合計	11,917	16,697
税金等調整前四半期純利益	1,536,988	1,836,522
法人税等	549,424	672,099
四半期純利益	987,564	1,164,423
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,391	73,302
親会社株主に帰属する四半期純利益	957,173	1,091,121



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	987,564	1,164,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,132	6,374
退職給付に係る調整額	2,344	2,314
その他の包括利益合計	△3,788	8,688
四半期包括利益	983,776	1,173,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	953,384	1,099,809
非支配株主に係る四半期包括利益	30,391	73,302

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	543,769千円	524,577千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	24,457,797	3,081,211	707,532	28,246,542	9,448	28,255,990	—	28,255,990
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,358	1,987	265,645	270,990	1,063,569	1,334,559	△1,334,559	—
計	24,461,155	3,083,198	973,177	28,517,532	1,073,018	29,590,550	△1,334,559	28,255,990
セグメント利益	1,232,218	90,015	29,966	1,352,200	117,864	1,470,065	△3,288	1,466,777

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	25,026,680	3,120,323	2,683,380	30,830,383	16,433	30,846,817	—	30,846,817
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,780	2,676	303,777	310,235	1,056,420	1,366,655	△1,366,655	—
計	25,030,460	3,123,000	2,987,157	31,140,619	1,072,854	32,213,473	△1,366,655	30,846,817
セグメント利益	1,133,693	98,089	230,435	1,462,218	135,616	1,597,834	△4,538	1,593,296

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。